

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	28	コロナ感染症の蔓延により外部との交流が途絶えてしまった。	ボランティア等を施設に招き途絶えていた外部との交流を行う。	5月中に傾聴ボランティア2名を招きお客様のお話を聞いていただく。	1ヶ月
2	33	現在、重度化・終末期の対応は主に入院後ご家族、病院との話し合いにより施設に戻れなくなってしまった場合他の施設等に転院していただいています。	医療連携機関の変更により重度化・終末期の対応の方針を変更する。	7月1日より訪問診療の連携機関を変更し終末期・重度化した場合に於いてもできる限り当ホームで過ごしていただけるように体制を整える。	2ヶ月
3	35	年2回の消防訓練、災害対策研修、緊急時対応研修等を実施していますが、令和6年度に向け事業継続計画(BCP)を作成し感染症や災害に見舞われた場合においても事業の継続が可能となるよう計画を作成する。	令和6年度に向け事業継続計画(BCP)を作成する。	事業継続計画の作成。	10ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。